

平成 30 年度 親睦バス旅行

西柴団地福寿会親睦旅行

平成 30 年 10 月 11 日 日帰りバス旅行に出かけました。

大磯旧吉田邸から沢田美喜記念館と無理のない工程を、天気にも恵まれ、とても楽しい旅行となりました。

吉田邸では、この上ない贅をつくした建築を見学し、吉田茂氏の心遣いや宮大工の技術の素晴らしさに感銘を受けました。大磯迎賓館は、日本最古のツーバイフォー建築で、湘南の野菜を中心にした イタリアンランチを美味しくいただきました。

沢田美喜記念館は、岩崎弥太郎氏のお孫さんに当たる沢田美喜さんが、GHQの兵士と日本女性との間に生まれた 2000 人以上の「孤児」を育てながら、隠れキリシタンの遺物 870 点をコレクションされた貴重な品々を展示した記念館です。見ると普通の鏡が、光を当てるとキリスト像が映りだされる「魔境」や金属製の「踏み絵」キリスト像が隠されている「大黒天」「徳川家康像」など大変貴重な品々を展示した記念館です。エリザベスサンダースホームは有名ですが、もう 1 つの隠れた業績として評価されています。





全景



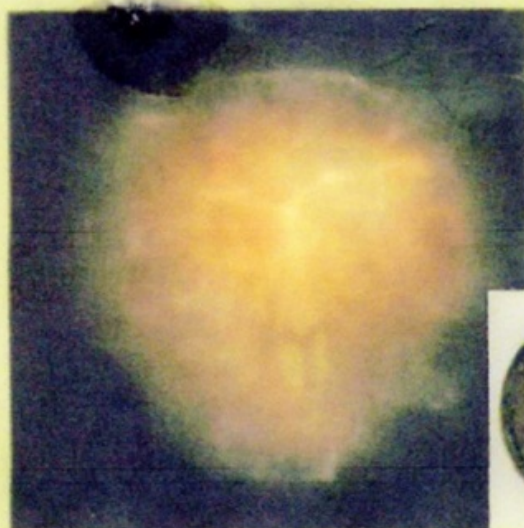
金の間
賓客をもてなす応接間です。箱根の山々と富士山、相模湾を一望できます。



銀の間
吉田の寝室兼書斎です。ここで、吉田は最期を迎えました。



書斎
吉田の私的な書斎で、官邸直通の黒電話が置かれていました。



魔鏡と映し出されたキリスト像
一見すると普通の鏡のようだが、光を当てるとキリスト像が映し出される。同種の魔鏡をローマ法王に献上



金属踏絵



紙踏絵